

令和5年度 基礎技術研修（環境教育） 報告（1）R5.8.22～8.23

■研修名：令和5年度 基礎技術研修（環境教育）

■実施日：令和5年8月22日13時～23日12時

研修生21名（職員19名 + 一般参加者 2名）

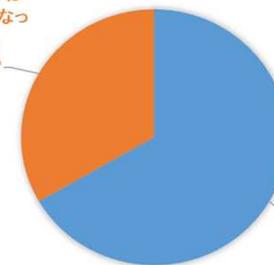
■実施内容：プロジェクトWETエデュケーター講習会

■受講者評価：アンケート平均 **83.8点**（100点満点）

全員が「参考になった」とのアンケート回答戴いた。

今回の研修は参考になりましたか？

おおむね
参考になっ
た
33%



大変参考
になった
67%



令和5年度 基礎技術研修（環境教育）報告（2）R5.8.22~8.23

■研修目的：環境教育・出前講座・地元説明等にて利用可能な各種スキルを身につける。

■目指す効果：環境教育に関する体験・実習などによる、環境教育スキルの向上を図ると共に、プレゼン技術や地元周知の技術向上に期待する。

研修内容の一部紹介

体験型の水教育プログラム 研修
→受講すると「プロジェクトWETエ
デュケーター」（一般指導者資格）とな
ります。

(1) アイスブレイク

(初対面の参加者間の緊張をほぐ
すことで、先生・生徒の両方につ
いて研修に入りやすくする)

(2) アクティビティ体験

(プロジェクトWETのアクティビ
ティを体験して、楽しさと進め
方・説明するノウハウ等を知る)

①「青い惑星」と自己紹介
(地球の海の面積は何パーセント?)



③「驚異の旅」
(水の大循環をサイコロで体験)



②「大海の一滴」

(地球にある水の中で、人間に利用可能
な水の量は何パーセント?)



④「塵も積もれば」

(開発と水質汚染の話、点汚染と面汚
染の比較、川は汚染を下流に流し最後に
海に流れる、小学校では「ゴミ」で説明)



■プロジェクトWETとは? : 体験型
の水教育プログラム(ゲーム形式で
水に関する色々な事を楽しく学ぶア
クティビティ集)

参考HP: 「プロジェクトWET」
<https://www.kasen.or.jp/wet/>

令和5年度 基礎技術研修（環境教育）報告（3） R5.8.22~8.23

(3)ピア・ティーチング

(教師役と生徒役に別れて相互にアクティビティの研修を行う)

A班:「ジョン・スノウ博士とコレラマップ」

↓ ヒントを元にコレラの発生源を推理



↓各班毎に打合せや準備、テストプレイを実施してます↓



C班:「アクアボディ」

↓ 体内の水分量を考えました



B班:「限界ギリギリ」



← 水質汚染水を体で表現したアクティビティは、盛り上がりました!

D班:「水差しを回そう」

配分量を考えて水がどこまで行き渡るかを体験→

